

常任委員会のしごと

令和3年11月～令和4年3月の動き



活動内容のうち、今回は「報告聴取」の主なものについて紹介します。

京都市会だよりの第108号では「議案提出」第119号では「参考人意見聴取」などの活動を紹介しています。

▶バックナンバーはこちら。



常任委員会とは？

- 1 議員が分野別のグループに分かれて、市の仕事について、専門的に議論を行うために設置している。
- 2 5つの常任委員会で、1年を通じて毎月2回程度、会議や調査を行っている。

主な活動内容

- 審査** 本会議で委ねられた議案や、市民の皆様からの要望である請願・陳情を審査する。
- 報告聴取** 市の仕事について報告を聴取し、質疑や議論を行う。
- 一般質問** 担当分野全般にわたり、現状や将来に向けての方針の確認、政策提案等を行う。
- 他都市調査** 他都市の先進的な事例を調査する。
- 実地視察** 主に市内の施設等の現状を把握する。



総務消防委員会 (赤阪仁委員長)

年間テーマ 行財政改革

報告聴取

①補助金、イベント、使用料・手数料の検討状況(11/8)

補助金の点検・見直しや、イベントのコスト算定・地域や民間主導への移行、使用料・手数料の公費負担と受益者負担のバランスの在り方等について、議論しました。

②DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進(12/20)

国の動向や行財政改革計画等を踏まえ策定した「京都市DX推進のための基本方針(案)」と、自治体情報システムの標準化の進め方等について、議論しました。

サービス向上や行政の効率化、社会課題解決に向けて

議論の詳細はこちら。



文化環境委員会 (国本友利委員長)

報告聴取

①区役所業務のデジタル化と区役所機能の在り方(11/9)

利便性向上と業務効率化だけでなく、環境変化や多様化する市民ニーズに柔軟に対応するための区役所業務のデジタル化等について、議論しました。

②プラスチック製品の分別回収に向けた社会実験の結果概要(2/8)

徹底したプラスチックの資源循環の検討に当たり、令和3年7月から一部の地域で実施されたプラスチック製品の分別回収に係る社会実験について、議論しました。

効果的、効率的な分別回収の実施に向けて



教育福祉委員会 (森田守委員長)

年間テーマ コロナ禍における教育と福祉

報告聴取

①新型コロナワクチンの3回目接種(12/3)

医療関係者と連携し接種体制を構築するとともに、全ての希望者への安心安全かつ円滑なワクチンの3回目接種実施に向けて、議論しました。

市民のいのちと暮らしを守るための取組

②京都市民間保育園等職員の給与等運用事業補助金に係る調査結果(令和2年度分)及び補助制度再構築にあたっての考え方(1/12)

令和2年度分の補助金交付の有効性及び効率性に係る調査結果と、調査で明らかになった課題等を踏まえた補助金制度の再構築について、議論しました。



まちづくり委員会 (片桐直哉委員長)

年間テーマ ウィズコロナ社会における持続可能な都市環境の創出

報告聴取

①「京都市分譲マンション管理適正化推進計画」(案)の策定(2/21)

分譲マンションの管理支援の取組や、管理状態が良好なマンションを認定し、流通を促進する管理計画認定制度の運用に向けた計画案について、議論しました。

②「道路のり面維持保全計画」(案)(2/21)

災害発生の可能性がある道路のり面について、効果的かつ効率的な防災対策の推進に向け策定された計画の期間を令和8年度まで延長し、内容を一部更新するため、議論しました。

対策優先箇所の更なる明確化や、日常・災害点検を充実



産業交通水道委員会 (椋田隆知委員長)

報告聴取

①京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョン検討委員会からの答申等(1/21)

中長期的な経営計画に係る検討委員会からの答申や、「京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョン【改訂版】案」の市民意見募集結果に関し、議論しました。

市バス・地下鉄事業の経営健全化に向けて

②京都の新たな情報発信のゲートウェイ「京都館PLUS X」の開設(3/18)

インターネット上の仮想空間に京都館PLUS Xを開設し、京都の魅力を発信することで、京都市内産品の事業者支援や観光誘客、移住促進等につなげる取組について、議論しました。

